



CASIO View

2013.4.1
|
2013.9.30



代表取締役社長

梶尾 和雄

第2四半期連結累計期間の業績

売上高	151,679 百万円 (前年同期比 105.0%)
営業利益	10,584 百万円 (前年同期比 131.2%)
経常利益	9,822 百万円 (前年同期比 134.2%)
四半期純利益	5,668 百万円 (前年同期比 130.1%)

商品力を生かすビジネスモデルの開発で営業利益率15%を目指します。

Question 1 当上半期の業績と、今期の見通しは。

当上半期は、売上・利益ともに期初の予想を上回る実績での増収増益を達成しました。

業績の伸びを牽引したのはコンシューマ事業です。時計は北米や中国でG-SHOCKなどのブランド製品の売上が伸び、国内トップシェアの電子辞書も好調に推移し、電子楽器も海外での売上が増加しました。

当上半期が期初の予想を上回る好業績であったため、通期の業績予想も売上・利益ともに上方修正しました。

Question 2 今後の経営方針と具体的な施策をお話してください。

当社は経営の最重要課題として収益力の一層の向上に取り組んでおり、具体的な指標として営業利益率

を重視しています。このたび2015年度に全社の営業利益率を15%にする目標を定め「V15」計画として全社で取り組みをスタートしました。

既存事業では時計と電子辞書が既に15%を超えており、安定的に収益をもたらしていますが、時計のブランド製品の強化や電子辞書の海外展開などをさらに進め、20%の達成を目指します。他の既存事業では10%を目標と定め、達成するためのエリア展開やラインアップ展開などの施策を各品目で推進しています。

新規事業は「V15」達成のための最重要事業と位置づけ、営業利益率20%を目標としています。この水準を達成するため、優れた製品の開発に加え、その商品力を最大限に引き出すビジネスモデルの開発を進めています。既に展開中の新規事業の中での代表事例がサイネージ事業です。小型で置き場所を問わず人の目と耳を強くひきつける特長を生かし、ネットワークを介してサービスを提供するビジネスモデルを開発しました。現在さまざまな分野で商談を進めています。このサービスを導入することで店頭などの現場に置いたサイネージが広告メディアとなって顧客に直接情報を発信し、導入企業に高い販促効果をもたらします。販促はビジネスに不可欠で各企業が多く費用を投入する業務なので、そこに大きなBtoBの市場が存在すると考えています。

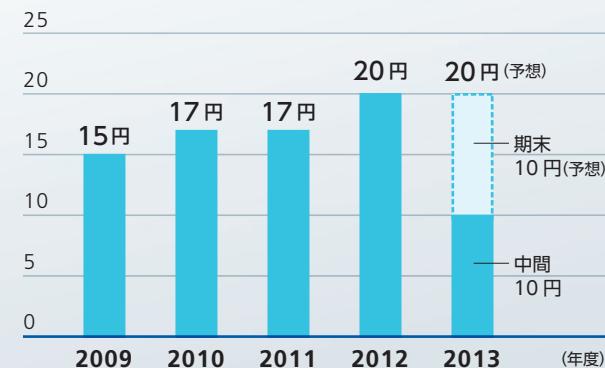
Question 3 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

当社は高収益経営により資本を最大限に生かす経営を進め、株主の皆様とともに繁栄を目指します。株主の皆様への利益還元のための機会を増やすため今期より中間配当を実施し、10円を配当させていただきます。期末の配当は10円を予定しています。

今後も開発を成長の原動力として一層の経営努力を続けます。何卒、皆様のご支援をお願いいたします。

DATA

配当金の推移





人間の知的創造力を高めるために——。

カシオは「学ぶ」「知る」「表現する」「経営する」といった人間の知的創造活動を支える製品を提供しています。

コンシューマ
Consumer







2013年 5月31日発売 ✓

時計 **Baby-G BGA-170**

時字が幻想的に光る女性向けタフネスウォッチ



大きさを高さを変えて配置した立体的な時字が、ブラックライトLEDの光に反応し、幻想的に光ります。

2013年 6月28日発売 ✓

時計 **G-SHOCK GW-A1100**

方位が計測できるパイロット仕様の耐衝撃ウォッチ



衝撃、遠心重力、振動に耐える強化構造を備えるとともに、高精度な方位計測機能を搭載しました。

2013年 6月28日発売 ✓

時計 **PRO TREK PRW-3000**

シリーズ最高の計測精度を備えた小型・軽量のアウトドアウォッチ



腕にフィットする小型・軽量ボディに、素早く正確に測れる方位・気圧/高度・温度計測機能を備えました。

2013年 8月23日発売 ✓

電子辞書 **EX-word XD-N8600**

実践的なビジネス英語を学べる電子辞書



TOEIC®攻略をはじめ、実践的に役立つ英語のコンテンツを強化したビジネスパーソン向けモデルです。

2013年 9月20日発売 ✓

デジタルカメラ **EXILIM EX-ZR1100**

手ブレ補正を強化したチルト液晶搭載のデジタルカメラ



上下左右など5軸対応の高度な手ブレ補正を搭載。高精細なチルト液晶で、自分撮りや仲間撮りも楽しめます。

2013年 7月19日発売 ✓

デジタルカメラ **EXILIM EX-TR15**

「美のツール」として進化したフリースタイルカメラ



顔をきれいに撮る美白モードやスマートフォンによるリモート撮影など、進化した機能で自分撮りを楽しめます。

2013年 9月12日発売 ✓

電子文具 **プリン写ル PCP-2200**

住所入力ができるハガキ&フォトプリンター



タッチパネルのカラー液晶や音声ガイド機能を搭載し、簡単に年賀状やグリーティングカードを作成できます。

2013年 9月20日発売 ✓

電子楽器 **Privia PX-A100**

10音色のグランドピアノサウンドが楽しめるデジタルピアノ



グランドピアノ音色の充実、ホールシミュレーターなどにより、デジタルピアノの新たな楽しみ方を広げます。

2013年 9月21日発売 ✓

G-SHOCK GB-X6900B

スマートフォンの音楽プレイヤーを操作できる耐衝撃ウォッチ



時計からスマートフォンの音楽プレイヤーを操作したり、スマートフォンで時計の各種設定が可能です。

システム

System



2013年 6月24日発売 ✓

SPEEDIA GE6000

コンパクトな高速・高耐久ページプリンタ



大量印刷のニーズに応えるべく、38枚/分のカラー印刷と150万枚の印刷に耐える性能を実現しました。

2013年 9月25日発売 ✓

フィールドサポートアシスタント

機器や設備などの保守・点検業務の支援システム

業務システム

企業向けタブレット「Paper Writer」を活用し、迅速な保守要員の派遣や作業の支援に役立ちます。



新規事業の展開 ▶

デジタル絵画事業として、3次元データ作成アルゴリズムや3次元加工・出力技術など、独自のデジタル技術を駆使した立体的なアート作品「カシオアート」を6月に発売。また、サイネージ事業では、「カシオサイネージ」の新製品として、小型・軽量の本体で約24インチの迫力あるワイド映像を実現したモデルを7月に発売しました。



© 1976, 2013 SANRIO CO., LTD.

デジタル絵画事業
カシオアート



サイネージ事業
カシオサイネージ

中国で自分撮りカメラが人気！



フリースタイルカメラとして、2011年の「EX-TR100」から続くTRシリーズ。今年5月30日、中国・上海において新製品「EX-TR350」の発表会を行い、人気モデルによるファッションショーなどで若い女性へアピールしました。



TRシリーズは、回転するフレームの採用によって液晶モニターを見ながら自分を撮影でき、しかも顔を美しく撮れることから、初代モデルより中国の若い女性たちの間で話題となりました。

「自分の写真はきれいに撮って見せたい」。そんな彼女たちは、画像をSNS(ソーシャルネットワーキングサービス)に公開して、友達とのコミュニケーションに活用。それが、広大な中国で口コミとして拡散し、「自拍神器(ズーパイシェンチー:自分撮りの神の機器)」として、自分を美しく撮るための憧れの商品となりました。

最新モデルの「EX-TR350」は6月下旬から販売を開始。初回限定の特別セットは、先行予約が開始されてから約1週間で予定数量に達し、予約終了となるなど販売は好調。中国の女性たちによる自分撮りへのこだわりは、まだまだ続きそうです。



TOPIC
1

プロゴルファー石川遼選手と所属契約を締結

2009年に史上最年少で賞金王を獲得するなど、日本の男子ゴルフ界で最も注目を集める選手の一人である石川遼選手と3年間の所属契約を今年4月に締結しました。高い目標を掲げて米国に活動拠点を移し、2013/2014シーズンのシード権を獲得した石川選手の不屈の挑戦を今後もサポートしていきます。



TOPIC
2

一般財団法人 榎尾俊雄記念財団が「榎尾俊雄発明記念館」を一般公開

元名誉会長 故・榎尾俊雄が残した発明を後世に伝えるために「榎尾俊雄発明記念館」(東京都世田谷区)を設立し、一般公開しました。館内には世界初の小型純電気式計算機「14-A」をはじめ、世界初のメモリー機能付き電卓「001」、世界初のパーソナル電卓「カシオミニ」、超薄型カード電卓「SL-800」などを展示しています。



TOPIC
3

クレープチェーンMOMI&TOY'Sに店舗支援端末を納入

「とろけるクレープ」が人気で約70店舗を展開するMOMI&TOY'S(モミアンドトイズ)に、デザイン性と操作性に優れた店舗支援端末「VX-100」を納入。さらに、当社グループ会社のCXDネットワークが提供する売上集計管理サービスEXとの併用で、各店舗の運営管理と長期的な経営計画立案に活用されています。



TOPIC
4

G-SHOCK誕生30周年を祝うイベントをニューヨークで開催

米国・ニューヨークにおいて、耐衝撃腕時計G-SHOCKのイベント「SHOCK THE WORLD 2013 IN NEW YORK」を開催しました。G-SHOCK誕生30周年の特別な年を祝うとともに、世界に向けて新製品を発表。アーティストによるライブでは、3,000名近くの観客を熱狂の渦に巻き込みました。



TOPIC
5

カード電卓「SL-800」が国立科学博物館の未来技術遺産に登録

1983年に発売した厚さ0.8mmのカード電卓「SL-800」が、電卓の小型化・薄型化を極めた製品として、国立科学博物館が選定する2013年度重要科学技術史資料(未来技術遺産)に登録されました。当社としては今回で4回目の登録となります。「SL-800」は、ニューヨーク近代美術館にも収蔵されています。



TOPIC
6

こども科学センター・ハチラボで企画展とワークショップを開催

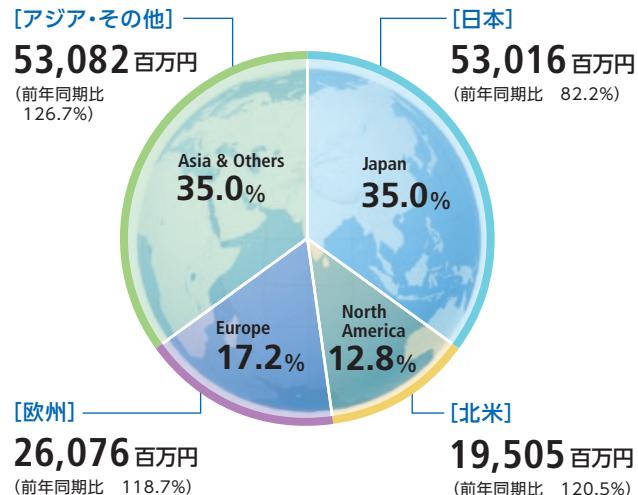
さわって遊べる体験型の科学館「こども科学センター・ハチラボ」(東京都渋谷区)で、企画展「楽しさ広がるデジタルワールド！」を開催。電卓やデジタルカメラ、時計、電子辞書などの身近な製品を通じて、子供たちにデジタル技術の進化や面白さを学んでもらいました。電卓を分解して仕組みを探るワークショップなどが好評でした。



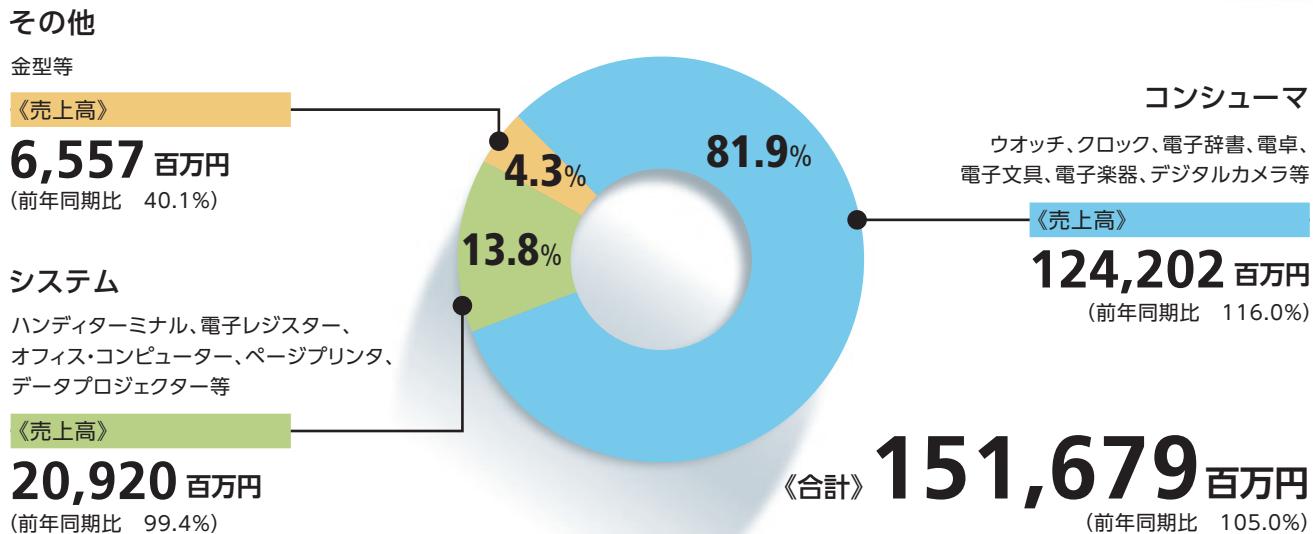
業績ハイライト

科目	第2四半期連結累計期間	
	2013年度	2012年度
経営成績		
売上高 (百万円)	151,679	144,516
営業利益 (百万円)	10,584	8,066
経常利益 (百万円)	9,822	7,317
四半期純利益 (百万円)	5,668	4,357
1株当たり四半期純利益(円)	21.08	16.21

売上高の地域別構成比



売上高のセグメント別構成比



当第2四半期連結累計期間の業績概要

当上半期における内外経済は、新興国の景気減速懸念があるものの、国内では政府による経済政策などにより、企業収益に改善が見られるなど、景気回復の兆しが見られるようになりました。

この環境下、当第2四半期連結累計期間の売上高は、1,516億円となりました。セグメント別内訳は、コンシューマが1,242億円、システムが209億円、その他が65億円となりました。

時計は「G-SHOCK」「Baby-G」といったブランドが、北米や中国などの海外で好調に推移し増収となりました。また、女性向けメタルアナログウォッチ「SHEEN」が海外で

売上を拡大しました。電子辞書は「エクスワード」シリーズの販売が堅調に推移し、引き続き国内でトップシェアを維持しました。電子楽器は電子ピアノの販売が海外を中心に好調に推移し、売上を拡大しました。

損益につきましては、コンシューマは152億円の営業利益となりました。時計や電子辞書は引き続き高収益性を維持し、電子楽器も改善しました。システムは9億円の営業損失、その他は4億円の営業損失となりました。この結果、調整後の連結合計として105億円の営業利益となりました。また、経常利益は98億円、四半期純利益は56億円の大増益となりました。

通期の業績見通し

当第2四半期連結累計期間の業績を反映し、今年度の通期連結業績予想を、前回発表予想(2013年5月8日公表)に対して右記の通り上方修正いたします。

当グループは今後も全世界で通用する独自技術を生かした新製品の積極的な世界展開により、長期的視点に立った収益力強化、経営・財務体質強化に取り組めます。

2013年度通期業績見通し(連結)		
	今回発表予想 (2013年11月6日公表)	前回発表予想 (2013年5月8日公表)
売上高	3,220億円 (前期比 108.1%)	3,200億円
営業利益	260億円 (前期比 129.7%)	250億円
経常利益	240億円 (前期比 121.8%)	230億円
当期純利益	135億円 (前期比 113.7%)	130億円

貸借対照表

科目	当第2四半期 連結会計期間	前連結会計年度
	(2013年9月30日現在)	(2013年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	252,320	249,719
現金及び預金	60,178	56,029
受取手形及び売掛金	45,460	50,490
有価証券	56,495	57,139
製品	34,511	39,665
仕掛品	5,142	5,573
原材料及び貯蔵品	7,641	8,877
その他	43,564	32,531
貸倒引当金	△ 671	△ 585
固定資産	118,691	119,603
有形固定資産	64,506	64,381
土地	37,186	37,206
その他(純額)	27,320	27,175
無形固定資産	6,095	6,068
投資その他の資産	48,090	49,154
投資有価証券	30,545	30,401
その他	17,566	18,796
貸倒引当金	△ 21	△ 43
資産合計	371,011	369,322

(単位:百万円)

科目	当第2四半期 連結会計期間	前連結会計年度
	(2013年9月30日現在)	(2013年3月31日現在)
(負債の部)		
流動負債	104,796	115,302
支払手形及び買掛金	28,810	35,709
短期借入金	4,536	4,400
1年内返済予定の長期借入金	20,000	25,000
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	1,948	2,321
製品保証引当金	780	790
その他	38,722	37,082
固定負債	97,209	90,052
社債	21,857	21,278
新株予約権付社債	250	250
長期借入金	58,352	52,900
退職給付引当金	2,654	2,700
その他	14,096	12,924
負債合計	202,005	205,354
(純資産の部)		
株主資本	168,513	168,226
資本金	48,592	48,592
資本剰余金	65,703	65,703
利益剰余金	62,814	62,523
自己株式	△ 8,596	△ 8,592
その他の包括利益累計額	396	△ 4,344
その他有価証券評価差額金	5,951	3,624
繰延ヘッジ損益	△ 95	△ 143
為替換算調整勘定	△ 5,460	△ 7,825
少数株主持分	97	86
純資産合計	169,006	163,968
負債純資産合計	371,011	369,322

損益計算書

科目	当第2四半期 連結累計期間	前第2四半期 連結累計期間
	(2013年4月1日から 2013年9月30日まで)	(2012年4月1日から 2012年9月30日まで)
売上高	151,679	144,516
売上原価	88,787	89,537
販売費及び一般管理費	52,308	46,913
営業利益	10,584	8,066
営業外収益	793	705
営業外費用	1,555	1,454
経常利益	9,822	7,317
特別利益	1	619
特別損失	2,274	1,239
税金等調整前四半期純利益	7,549	6,697
法人税等	1,870	2,365
少数株主損益調整前 四半期純利益	5,679	4,332
少数株主利益又は 少数株主損失(△)	11	△ 25
四半期純利益	5,668	4,357

(単位:百万円)

キャッシュ・フローの状況

科目	当第2四半期 連結累計期間	前第2四半期 連結累計期間
	(2013年4月1日から 2013年9月30日まで)	(2012年4月1日から 2012年9月30日まで)
営業活動による キャッシュ・フロー	16,151	△ 1,540
投資活動による キャッシュ・フロー	7,341	△ 9,930
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 5,792	△ 4,886
現金及び現金同等物の 四半期末残高	118,159	84,009

(単位:百万円)

財務指標(連結)

科目	第2四半期連結累計期間	
	2013年度	2012年度
財政状態		
自己資本比率 (%)	45.5	42.4
D/Eレシオ* (倍)	0.68	0.76
その他		
設備投資額 (百万円)	2,490	4,177
減価償却費 (百万円)	2,511	2,260

*D/Eレシオ=期末有利子負債/期末自己資本

HOME PAGE

詳細はホームページ「投資家情報サイト」でご覧いただけます。

<http://www.casio.co.jp/ir/>



投資家情報ホームページ



財務情報(業績)

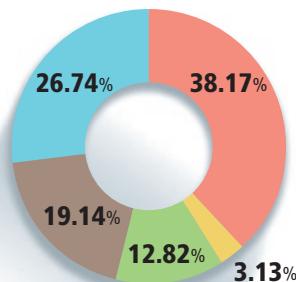
株式の状況 (2013年9月30日現在)

発行可能株式総数	471,693,000株
発行済株式の総数	279,020,914株
株主数	48,333名

《 所有状況 》

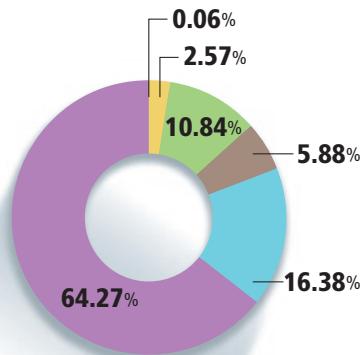
所有者別内訳

金融機関	106,488,758株 (株主数 68名)
証券会社	8,743,982株 (株主数 49名)
その他の法人	35,784,031株 (株主数 388名)
外国法人等	53,404,134株 (株主数 373名)
個人・その他	74,600,009株 (株主数 47,455名)



所有株式数別内訳

百株未満	180,308株 (株主数 4,101名)
百株以上	7,158,719株 (株主数 27,701名)
1千株以上	30,232,295株 (株主数 15,631名)
1万株以上	16,406,622株 (株主数 703名)
10万株以上	45,714,840株 (株主数 143名)
100万株以上	179,328,130株 (株主数 54名)

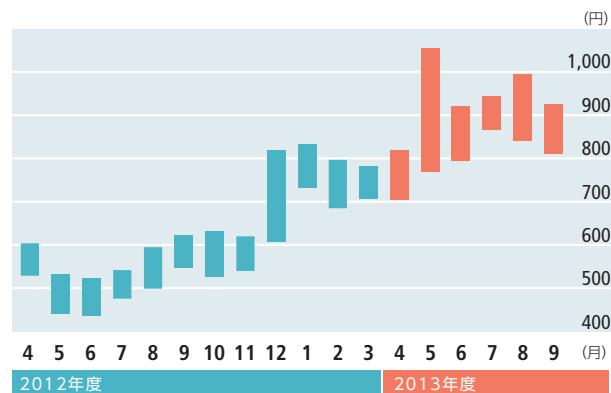


大株主 (2013年9月30日現在)

《 株主名 》	持株数(千株)	持株比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	15,212	5.66
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (三井住友信託銀行再信託分・株式会社三井住友銀行退職給付信託口)	13,365	4.97
日本生命保険相互会社	13,327	4.96
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	11,919	4.43
有限会社カシオプロス	10,000	3.72
株式会社三井住友銀行	6,821	2.54
JUNIPER	5,137	1.91
株式会社三菱東京UFJ銀行	4,097	1.52
資産管理サービス信託銀行株式会社(証券投資信託口)	3,397	1.26
カシオ計算機従業員持株会	3,392	1.26

(注) 持株比率は自己株式(10,176,264株)を控除して計算しております。
また、自己株式は上記大株主からは除外しております。

株価の推移



会社概要 (2013年9月30日現在)

商号	カシオ計算機株式会社	設立年月日	1957(昭和32)年6月1日
英文商号	CASIO COMPUTER CO., LTD.	資本金	48,592,025,877円
本社	東京都渋谷区本町一丁目6番2号 TEL: 03-5334-4111(代表)	従業員数	10,842名(連結)

役員 (2013年9月30日現在)

《 取締役 》

代表取締役社長 榎尾 和雄*
代表取締役副社長 榎尾 幸雄*

専務取締役 村上 文庸* (生産資材統轄部長)
榎尾 彰* (コンシューマ・システム事業担当)

常務取締役 高木 明德* (財務・IR担当)
中村 寛* (営業本部長)

取締役 高島 進* (研究開発 兼 環境担当)
増田 裕一* (時計事業部長)
榎尾 和宏* (新規事業開発本部長)
山岸 俊之* (経営統轄部長)
小林 誠* (総務人事統轄部長)
石川 博一 (社外取締役)
小谷 誠 (社外取締役)

《 監査役 》

監査役(常勤) 寺尾 康史 (社外監査役)
高須 正

監査役 大徳 宏教 (社外監査役)

《 執行役員 》

執行役員: 取締役を兼務する者以外の執行役員は以下の通りです。

矢澤 篤志 (生産資材統轄部 副統轄部長)
持永 信之 (コンシューマ事業部長)
守屋 孝司 (システム事業部長)
榎尾 哲雄 (営業本部 CS統轄部長)
沖室 敏治 (サイネージ事業部長)
榎尾 隆司 (コーポレートコミュニケーション統轄部長)
中山 仁 (新規事業開発本部 デジタルスポーツ開発統轄部長 兼 QV事業部長)
高野 晋 (財務統轄部長)
植原 正幸 (営業本部 国内営業統轄部長)
伊東 重典 (営業本部 米州地域統轄担当)
稲田 能之 (購買推進部長)
井口 敏之 (新規事業開発本部 事業開発部長)

*印の取締役は執行役員を兼務しています。

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵便物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎.0120-782-031 (受付時間 平日午前9時～午後5時)
(ホームページ)	http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告 下記の当社ホームページに掲載する。 http://www.casio.co.jp/ir/ ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載する。
上場証券取引所	東京

株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

株式に関する各種お手続き(住所変更、配当金の振込指定、単元未満株式の買取・買増請求など)につきましては、証券会社に口座を開設されている株主様は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、左記の電話照会先にご連絡ください。

特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いいたします。

本報告書に関するお問い合わせ先

カシオ計算機株式会社
総務人事統轄部 総務部 総務課
TEL：03-5334-4845

皆様の声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。

お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を贈呈させていただきます



<http://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード 6952

いいかぶ

検索



空メールにより
URL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。
(タイトル、本文は無記入)
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からも
アクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供による「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」 TEL：03-5777-3900(平日10:00～17:30) MAIL：info@e-kabunushi.com

CASIO

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町一丁目6番2号

**UD
FONT**

**VEGETABLE
OIL INK**

Waterless[®]
Printing. Naturally.